

## IV. 自由回答



問 24 市の男女共同参画施策についてご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

市の男女共同参画施策への意見についての自由記入に対して、全体で 173 件の回答があった。これらの回答のうち、「意見なし」に相当する 15 件を除いたものを、調査の内容、性別、年齢ごとに分類して掲載する。

なお、原則として、記入内容をそのまま紹介するが、個人を特定できる表現や、送り仮名などについて一部の文言を修正している。

## 1. 男女平等に関する意識について

人権は男女平等であるべきだと思います。肉体的な性はどうしても偏るので、仕事や役割はやはり男女分けたほうが自然だと思っています。また、LGBTなどの問題で、「心が女性の身体男性」の共用風呂、トイレが話題になっていますが、風呂、トイレが肉体的な性で分けるべきだと思います。

(女性/30～39 歳)

性別ではなく、それぞれ一人の「人」として、適材適所を上手く生かして、良い方向に進んでほしい。男だからとか、女だからとか、昔の決まりきった古い考えや体制は良いところだけ残して、今の時代に合った感じにしてほしい。一番強く感じるのが、「女だから「子供を生まなければいけない」というのだけ本当にやめて欲しい。生めるのに生まない、という選択を取った一人の人間の決断を普通に尊重してほしい。子供を持つのが 100%正しいという、???な固定概念を無くしてほしい。その為に働いている(フルタイム、週休2日)。多様性を認めてというか、こういった考えも、こういった人間もいるのだという事もまずわかってほしい。

(女性/30～39 歳)

職場や家庭、地域で男女の差を感じたことはほとんどありません。自分の性を疑問に思ったこともありません。ですのでこれを経験したこと、疑問に思った方々の気持ちは計り知れません。無関心ではなく、当事者でない者が臆測では節介だと思うので、この方々の意見を蔑ろにせず真意を汲んで対応してほしいというのが私からの意見です。

(女性/30～39 歳)

時代が変わっていることを今の 60 代 70 代の方々は今よく分かっていないと思います。自分たちの頃とは言われますがその考えこそが何も変わらない日本なんだと思います。新しい考えを受け入れる大切さをもっと伝えるべきだと思います。

(女性/40～49 歳)

- ・年齢の高い人の考えを変える事は大変・若い人に正しい方向に進んで欲しい。
- ・私のような年齢では変えられないが子供達の世代ならば変えられると信じている。適切な対応をしようと心がけている。

(女性/40～49 歳)

男女の完全な平等は、物理的に無理だと思っている私です。平等である必要がないからです。力では、男性には敵わないですし、家事の効率の良さはやっている人には敵わないわけで、、、しかし、それを性別関係なく認める事が出来たら、平等という言葉はいらないのではと思います。どちらかが強いじゃなく、どちらかが我慢するとかじゃなければ、男性の良さ、女性の良さがいいのになあ〜と、、、ジェンダーに対しては、反対とか賛成ではなくそう望む人たちが普通に生活できれば難しく考えなくてすむのになあ〜と思います。アンケート、良い機会を与えて下さり、ありがとうございました。改めて、勉強、協力してみたくなりました。

(女性/40~49歳)

すべてを男女平等なんて正直むずかしいと思います。元々の力がまず違うし筋肉量も違う。そして今や男性より女性が男女平等をいい事に違う意味で変に強くなっている気がする。家庭内で専業主婦なのになぜ男性にまで家事をやらせなきゃいけないのか理解出来ない。そういう女性が多い！兼業主婦ならまだ理解は出来るけど。とにかく男女平等だのセクハラだのパワハラだの、うるさすぎです。

(女性/40~49歳)

年齢の高い方の意識を変えて頂くことも大切だと思います。

(女性/50~59歳)

持って生まれた性別(性)を大切にすべきかと思う。ただしLGBTQで苦しむ人もいるので、その受け入れ理解は必要。「共同」は良いが、「参画」という言葉が未だにすんなり入らない。共同参画がうたわれ始めたころ、参画=三角形だとばかり思っていた(文字で知らず、聞いただけだった頃)。何かもう少し、イメージ・理解しやすい言葉だと良いのにとずっと思っています。元々は、男性、女性の区別や分担ありき…で育ったので、それが当たり前に思っていました。今は、「平等」が大切かと思えます。

(女性/50~59歳)

このアンケートに関係あるか分かりませんが、コールセンター勤務をしておりますと顔が見えないからか本当に理不尽で酷い事を言われます。特に男性のお客様の場合が多く「バカ」や「どうせ主婦だろ」など怒鳴り声をあげます。女性の上司に代わってもエスカレートしますが、男性の上司に代わると静まる事が多く、女性への軽視は日々実感しております。仕事だからと割り切りたいのですがいつまでも引きずってしまうこともあります。離婚前に旦那にひどいことをされた事もあり、男性に対して嫌悪感を抱いています。離婚前、市役所の相談窓口でお話を聞いていただいたことがあり本当に感謝しております。相談員さんに聞いていただき、絶望から一歩踏み出すことができその節はありがとうございました。

(女性/50~59歳)

現在70代以上の人達は、男女共同参画の意識が浸透しづらく、またそういう中で育った世代の人達もそのような風潮があり、理解はしていても現実に至りにくく感じます。これからの若者には教育の場を通じて固定観念が改善していくように願います。

(女性/50~59歳)

“男女共同参画”という言葉に違和感を持ってしまいます。それぞれが男女を気にすることなくいろいろな場面で(仕事・家庭・地域)自分の力を発揮できたらいいのにと感じてしまいます。現在、あまりにも男性・女性と意識しすぎてかえって不平等と感じる場面も多くあります。男女の〇〇。女性の〇〇とわけることがすでにおかしいと思います。社会全体がすべてを受け入れてくれるように祈ります。市の御担当者はとても大変かと思いますが出来るだけ多くの方の意見を聞いてより良い方向へお願いいたします。

(女性/50~59歳)

社会にはまだまだ女性が軽んじられる状況があります。職場でも家庭でも。日本人の感覚として根差しているものが少しでも変わってゆくように政策を進めてください。先進しているはずの行政の職場にも、多く残っているものがあります。男女のそれぞれの特性を生かした共存のあり方を公平、平等、安全に平和にと願います。

(女性/60~69歳)

女の子を持つ親を教育する。(女子でも一生使える資格を取らせるよう努力する。男の子ばかりに教育費をかけない。)

(女性/70歳以上)

過度な平等を求めるのは問題ありと思います！一人一人の環境により求める事が違いますが平等を意識することが、まずは重要ではないかと思います。

(女性/70歳以上)

川越市民は田舎者なのか女性が自信満々に生きてると生意気だというおじさんがいる。有能な女性が生きやすくするには、都会的なイメージ戦略が必要だと思います。

(男性/20~29歳)

男女平等を追求すること=互いの幸せ、というのは安直過ぎる。

(男性/20~29歳)

電車に男性専用車両がないのは平等では無い。

(男性/30~39歳)

「男女」としている時点でなんか違和感がある。全員の個性・能力は違うわけだし、差はある。そもそもそういうことをちゃんと認識して進められているのか疑問。

(男性/40~49歳)

この言葉が時代に合っていないように思います。この言葉が性を区別しているように感じてしまいます。多くの人は、男女差別はいけないことという意識は持っていると思います。特に男性は……。普段から男だから女だからと思って人と接していないので正直、不快な想いをしてしまうのは、私だけなのでしょうか……。きつい言葉に感じたらすみません。

(男性/40～49歳)

平等というものが、いかに難しいことか子どもたちに教えて欲しい。

(男性/40～49歳)

男女共同参画という言葉が聞かれ、皆が意識したのは近年の事と思います。ということは昔はこういう意識がなかったということです。自分が生きてきた中では男女平等など言われたい、考えていない世代のほうに偏見を持たれている方がいらっしゃるのではないかと感じられます。(勿論すべての方がそうではないのですが)。そういう方が社会や政治、会社などで力を持つ影響力がある立場にいと、下の世代も受けざるを得ない場面が生じているのではないかと感じます。上記した世代の意識が変わることが男女共同参画におけるより良い環境づくりの近道のように思います。また、若い世代には学生時代(小中高)から知る機会を与えることが良いと思えます。

(男性/40～49歳)

男は仕事、女は家庭という生活様式は日本で長く続けられてきた考え方であるからすぐに意識を変えようとすると反発を買う。徐々に、着実に進めていく事が必要。男女共同参画が当たり前という教育を受けてきた今の子供達が大人になった時その花は咲くと思う。

(男性/50～59歳)

男女の格差はやはり感じます。市としてもっと前向きに発信した方がよいと思う。

(男性/50～59歳)

TVニュース等で男女共同参画について、時々見る事があるが実際に身近にあることは感じられない。昔から、男性上位の慣習がまだまだ多く特に高齢者になるほどその感が強い政治の世界でも男性比率が高すぎ大企業でも女性役員があまりにも少ないほどそれがあたりまえになっている。子供の教育もそうした高齢の人がその考えで行っていれば男女平等の下で指導し、浸透するには遠い感がある。若い人をどんどんと登用しそこから発信できるようにしてほしい。

(男性/70歳以上)

## 2. 家庭生活（家事・子育て・介護）について

学校、PTA、地域活動、すべて女性がやらなくてはいけない。男性は指示するだけ。仕事優先！女性はそれができない。PTA活動、地域活動強制になっていて子どもがいる家庭は本当につらい！だから仕事も休まなきゃいけない。男女共同参画なんて一生むり。

(女性/30~39歳)

社会に出て働きたい人は働けば良いし、結婚し子育てして家庭におさまっておきたい人が社会の流れで、働きに出なければいけない状態は好みません。性別によってそれぞれ役割があるので全く平等にしなければいけないのはおかしいと思います。現状声の大きい人の言うことに合わせなければいけない社会に疲れます。

(女性/30~39歳)

現在年中二人の子供を育てる立場として、小学校のPTAや学童保育の役員と仕事の両立が大変だと周りから耳にします。今は子供は保育園へ通園していますが、小学校に入学したときにこのまま仕事の両立ができるか不安ですし、退職やフルタイムからパートへの勤務体制の変更も考慮しています。人によっては一度退職すると復帰することが難しい場合もありますし、そのまま女性が働き続けられるような柔軟な勤務体制があれば良いと感じているところです。理想としては、男性女性が同じ分だけ家事と育児と仕事の負担をし合えることが良いと感じます。

(女性/30~39歳)

男性がもっと家庭生活や地域の活動に参加してくれると、良い影響が出てくると思います。男性がお休みを取りやすくなることも大切だと思います。

(女性/40~49歳)

子供がいる家庭には男性も長期の育児休業を取りやすくなるような政策をお願いしたいです。男女が同じ割合で育児ができれば、自ずと男女共同参画につながって行くと思います。

(女性/40~49歳)

共働き、学童保育園を利用しています。収入は母親の方が多く、就労時間も母親が長いです。送迎は基本父ですが、どこでもパパは偉いねと褒められる文化。母親が育児をして当たり前、父はやるだけで褒められる社会。それを子どもが見聞きすると結果男性優位の教育になるかと思っています。そもそも市民だけでなく、教育保育現場にもまだまだ男女共同参画の基本理念が定着していないと実感しております。

(女性/40~49歳)

家計を潤わせるため、または収入のために共働きしている家庭が多いと思います。本来なら子育ては他人(学童)に任せず、親やおじいさんおばあさんで行うのが望ましいと私は考えております。介護も子がフルタイムで勤務するから、施設に入れなければやっていけない家庭も多いのでは？ そうなると、施設で働く人の負担も増え、勤務時間が長くなる。1日のうち、仕事が占める割合が多くなり、子や親へゆっくりと接する時間がもてない。という悪循環だと思います。勤務時間を男女ともに短くし、子や親と接する機会を増やし、介護施設や学童の仕事を減らすように勧められないかと思います。賃金の問題が出てくるとは思います。日本人は働きすぎ。女性もフルタイムで働けるようにと考えるより、生活時、人生に潤いをと考えてほしいです。各々、ニーズに合った施策を考えてほしいです。

(女性/50~59歳)

男女共同参画社会、女性ばかりの職場なのでよくわからない。今は親の病院付き添いで月に1度は仕事を休まなければならない。子育て世代ばかり優遇されている。それも理解はするが、子育て休暇はあるのに親の病院付き添いは自分へ休みで行くのはやはりキツイ。介護休暇まではいかない現実。病院に行っても1人で会計出来ない親をもち、子育て世代は終わっても親が子どもと同じ現実。同居してなくてもキツイです。

(女性/50~59歳)

川越市の男女共同参画施策、と聞いてピンとくることはあまりありません。私達の世代だと、PTAはほとんどお母さん、お父さんが参加すると褒められていました。シングルマザーは役員させられ、シングルファーザーは役員免除されていました。仕事、出産、子育て、介護等、全て男女平等はなかなか難しいと思いますが、これからよい方向にしてくれたら、と思います。あと、いろいろなハラスメント、男性も被害を受けている話を聞きます。プライドがありなかなか相談できないと。女性だけではなく男性も気軽に相談できるようになるとよいと思います。

(女性/50~59歳)

私は60代ですが、40代の娘からお父さんとお母さんは家事の分担どうしてたの!?!と聞かれて、分担!!なんて考えたこともなかった。夫は優しい人なのですが、仕事をしているときは忙しくてできる時は手伝ってくれましたが、分担するという考えはありませんでした。私が仕事をしたいという時も、自分には負担をかけないでくれと言われ、家事も仕事も育児もとにかく頑張りました。何が差別だったのか、どうしたらよかったのか、よくわかりません。今は2人とも仕事から離れ、家事も2人にしています。娘たちの世代が無理なく活躍できるよう意識が変わってほしいです。

(女性/60~69歳)

私たちの年代は男女雇用均等法がなく、女性は結婚したら専業主婦になる人が多かったと思います。今の若い人たちは共働きで子育てをしている人が多くいるみたいです。明るい未来を伝えてほしいと思います。

(女性/60~69歳)



問3の家族構成は様々、離婚、別居などがあるので該当なし。家族単位では家事・育児は女性がするものという意識は夫婦で協力していこうになってきていると思います。それでも全体ではなく各家庭で差があると思います。社会全体意識になっていくようになるには政治的に必要だと思います。それには女性の政治家が活躍できる世の中になってほしいです。

(女性/60～69歳)

女性は妊娠出産があります。出産に際して体調を崩したり、体質が変化したりします。また、出産後も身体的な変化があり、生活が阻害されます。この点において、女性は男性に比べて社会的なハンディキャップを負います。この期間の仕事、職場の支援、収入面での支援が必要であると思います。社会全体を通して、このサポートは男性が行うべきであると考えます。職場が、行政が、という考え方でなく、社会全体で男性が女性を支えるシステムを作るべきです。女性が男性を支える時代はもう終わりです。

(男性/50～59歳)

### 3. 仕事について

主婦が働くのは並大抵ではありません。フルタイムで働きたくても夜は子供の宿題を見たり家事をしたりしなければいけないため働けないし、パート先も昼間フルタイムで働きたくても朝から夕方希望の持ち場で働くのは難しいし、時給が安く社会保険に入っても税金でかなり手取りが減り働き損です。またフルタイムだから土日や夜に出勤しろという空気があり、なかなか飲食店等で働いている主婦はフルタイムでは働けないと思います。日本の平均時給をもう少し1,500円位に上げれば働く主婦が増えると思いますが、そうなると多分中小企業は潰れます。だから主婦が働くのは並大抵ではないので主人を含めた一般社会人の平均賃金をあげるのはいかがでしょうか。私の主人は運送業をしています。運送業の平均賃金年収は少なすぎます。またボーナスもありません。なので運送業や保育士や介護士等の給料やボーナスをあげるか、パートやバイトにもボーナスを導入するか扶養103万の上限の扶養を上限120万位にしたらいかがでしょうか。また女性の国家議員や女性の総理大臣や女性の市長や市議会議員が男性より多いか増えれば女性の気持ちがわかると思います。またLGBTの議員も増えたら良い。

(女性/30～39歳)

市がこのような社会を目指していることに対しては評価できますが、結局企業の理解もないと進まないと思います。自分は、勤務先の育児短時間勤務終了+学童保育時間が短く迎えに行くのが間に合わないという理由で退職せざるを得ませんでした。今は、ボーナスもなく雇用も不安定な派遣で働いています。安定した職に就きたくても目の前の生活費の為に金のためにとりあえず働いています。自分のやりたいこと優先したいことは、自分が労働力として価値があるうちに実現しないと思っています。市民みんなが生きやすい環境を整えて下さると助かります。

(女性/40～49歳)

どこの会社も上から目線。『働かせてやっている』と、平気で言う。しかし、『働いてくれている、この会社を選んでもらっている』と、嘘でも言えないのかと、どこへ行っても驚く。だから、すぐ会社を辞める人が後立たないのだと思う。女がお茶汲み、電話対応、コピー取り、そんな物自分で、好きなときにやればいいもの。好みまで覚えないといけないとは、考えないのだろうか。妊娠出産でしたくもないのに、退職、戻る場所はないとさらりとわれ、また別の人を教育するより、みんなで、補ってあげばいいものを、人材育成の時間と手間を全くの無駄だと気付かない。妊娠にいい顔をしない。そのくせ少子化を憂うのは何故なのか。

(女性/40~49歳)

アンケート内容から、川越市が保守的で前向きに女性の参画を進めたいのか疑問を感じました。私は仕事では性別に関わらず、能力ある方は上に立つべきとは思いますが。しかし母としての役割も重要で、限られた時間のなかで両立することは難しいと思います。

(女性/40~49歳)

生活が豊にできる(自由時間含む)ために雇用制度見直し企業への教育。定年60才→70才、男・女の仕事の差をなくす。保育無料は×そのための財源ないでしょ。妊娠・出産特別手当廃止。きちんと働いて利益がある社会、働き続けられる社会づくり。LGBTQの方々は正当化してというが、立場が違えば違和感もあると思うし……。なんでも「弱いです」と発信すればすべて認めるは人が弱くなる。少しでも個々に逆境に立ち向かい続ける社会にしないとだめになると思います。

(女性・50~59歳)

私達(70歳以上)に若い年代の時は、職種によっては男性の仕事女性の仕事と分けられていることが多かったですが、男女関係なく自分の「やりたい事」「仕事」に多くの男女が参加できるようにしてください。

(女性/70歳以上)

以前の感想として「男女共同参画」のコンセプト自体がザックリしすぎていて、「男女共同参画社会基本法」の5本柱が何もピンとこなかった。単純に、要職を「男女同数」にして「はい平等！」数合わせの戯言としか感じていなかった。実体験としては男は強制的に労働市場に放り込まれるが、女の場合には最初から男の稼ぎで専業主婦前提、後に男の稼ぎが低いために、スキルもなくイヤイヤ単純作業のパートというパターンを多く見聞きしてきたので「分母が違うのに共同参画とは？」とフワッと思っていた。ただし、能力も人望もある人物が女であるだけで昇進出世が制限されるという話も聞くのでその点は改善しないといけないぐらいの認識だった。恥を偲んで言うと「女性の社会進出」に至っては女性誌特有のコピー「キラキラ輝くワタシ」「母としてもオンナとしてもキラキラ」的な無自覚な「キラキラ自分らしく暴力」、組織を「ワタシ流の輝く」暴力で混乱させると同義語と捉えていた。このアンケートで、「男女共同参画」がDV、介護、LGBTなど想像していたよりも幅広い問題をカバーしていることを知れて勉強になった。

(男性/40~49歳)

40年前と比べて共働き世帯は圧倒的に増加したことから女性の社会参加は当たり前のこととなった。「男女共同参画」は必然の流れであり、もう世の中がそのように動いていると感じる私の職場は7割が女性です。男・女で区別しなければならないのはプロスポーツくらいではないでしょうか。このような事案を考える事がナンセンスだと考える時代が来ています。ただ今の時点ではとても必要な取り組みだと思いますよ。

(男性/50～59歳)

女性の積極的活用を推進する事で、逆に苦しむ女性が出ないようにして欲しい。私の会社では、無理に管理職にさせられる等で困り苦労した女性が何人もいました。

(男性/50～59歳)

市の職員の各部署（職種）ごとにポストを女性にすることで新しい環境その環境で新しい発想体質もできるのではないかとポストのその適任能力を考えることもない。現在の女性の方々は優秀です。男性のエゴ、やっかみはいらない。……ざっくり思います。

(男性/60～69歳)

私は、70代ですが務めていた時代がバブルの時代当たりでしたので毎日の仕事が忙しく男女共同参画に関して知識もなく、ただただ日々の仕事をどうこなしてゆくかの人生でした。しかし、今の時代はその時代とはかなり変化したことを思えば、男女が平等に働く世界を作らないと生活が成り立たない世の中になった事をつくづく感じる。とともに富の分配がもう少し、平均的な方向に向かうことを望んでやみません。

(男性/70歳以上)

市の女性登用について、早くから女性管理職の訓練が必要と思います。育児など（介護）で、職場を離れることもあります。部長職30%の女性にするには、早くから訓練が必要と思います。

(男性/70歳以上)

#### 4. 人権・暴力について

DVやセクハラ、パワハラを受けたり、またそのような被害を受けた人から相談された時に、まず、どの機関に相談をしに行ったり、相談することをすすめたりすればよいのかわかりにくい所がある。「話を聞いてもらえない、たらいまわしにされるのでは？」という不安もあると相談しにくいと思う。男性のDV被害者もいるので、性別に関係なく相談できる場所があると良い。

(女性/30～39歳)

#### IV. 自由回答

私自身がトランスジェンダーで、普段は女性として生活し、保険証などは女性の名前になっている。一方で、今回の案内が男性としての本名で届いたのは仕方がないことだが非常に悲しい。役所の手続き時に本人確認等の性別欄についても、自認する性別を選べないことにストレスを感じる。選挙でも、投票所の入り口で名前を呼ばれたくはないが、身分証を出したが気づかれずに読み上げられた。戸籍や選挙は仕方がないにしても、名前等は保険証のように、ある程度は柔軟に対応してほしいと感じる。

(女性/30~39歳)

過激なLGBT派の推進で、女性風呂や女性トイレも心の性が女性なら肉体的な性が男性でも女性として使えるのは如何なものでしょうか？ お隣の女性市議さんは行き過ぎた権利で女性がかこっていると主張され、市民の女性たちから感謝されました。LGBTの方々を理解することは差別をなくすうえで必須です。だからと言ってどう見ても男性が自由に女性トイレや女性風呂を使う口実にLGBTを使うのは好ましくありません。行き過ぎ、やり過ぎは逆差別の元だと考えて活動して頂きたくお願い申し上げます。

(女性/40~49歳)

LGBT法が通りおかしい動きが気になります。共同トイレは絶対にあってはならないシステムだと思うし、どんなに心が女性と主張されてもお風呂やトイレは体の形で分けるべきです。子供のためにもとにかく性犯罪が起らないようにしたい。男女共同参画もいいですが、男と女それぞれ別の生き物なので活躍の場は違っていいのではないかと思います。

(女性/40~49歳)

私は、気が強いのでDVやいろいろな事を強要されませんが、おとなしい方、気の弱い方は、辛い目に合っているのではないのでしょうか？

(女性/70歳以上)

家庭内の暴力・暴言は、だれに相談してもわかってもらえない。子供のことを思ったら別れるわけにもいかずただ我慢するだけ。そして悪い縁が切れますように、東慶寺に参り、仏頼みするだけ。当の本人は何とも思っていないのですから。私はもう老人ですからいいんです。若い人がかわいそうです。どうぞ、バカな男を作らないで下さい。

(女性/70歳以上)

社会的に女性を守ろうとする傾向が強いが女性が男性にDVをしたり言葉での暴力を経験する。もちろん腕力ではかなわないが、子供をたてに自分の能力を無いことを言い訳にしている女性が多いと思う。努力をしない人が男だから女だからという。仕事というものは向き不向きがあり自己研鑽の中で知識や技術を向上させ上を目指しプロフェッショナルを目指すことで認められ必要な人材になりうることを自覚すべきである。男が女がという前に・・・。

(男性/30~39歳)

意見ではありませんが、テレビでジェンダーレス制服の報道を見たときに疑問を感じたことがあります。女性がスカートとスラックス選べるようになることだけでは、ジェンダー平等は半分しか達成していないと感じます。真のジェンダー平等は女性だけではなく男性もスラックスとスカートを选べるようになることだと思います。現実的ではないとは思いますが。

(男性/30~39歳)

LGBT法案は最悪な選択をしたなと思っている。市に言っても仕方がないかもしれないが、自民党の暴走に呆れた。市も大変だと思うが頑張してほしい。

(男性/40~49歳)

- ・生物としての能力、思考回路には男女差があることを考慮した役割分担や区別と、性差別を混同しないこと。
- ・性的マイノリティを最大限尊重して制度拡充は賛成だが、そもそも性的マイノリティがうまれる背景を研究して性的マイノリティがうまれない努力をすべき。少子化対策の一角も担うはず。
- ・制度が遂行される現場とされない現場がないような仕組みを同時に作ること
- ・当事者や現場の声など出典が明確な事柄を根拠に進める事。特にネット上に上がっている情報は嘘と事実を見極められない。

(男性/40~49歳)

最近では、学校教育や企業教育、研修を通して、LGBT、DV、ハラスメントなどの問題に対して考える機会が以前より多くなってきたように感じるが、世代により格差があると考えます。男女共により身近に体験、経験できる機会があれば、さらに、身近に感じ世代を問わず、皆が関心を持ち、様々な立場の人が共に支え合うことへの重要性に気付き最終的には男女共同参画につながると思います。この切っ掛けとなるような講演会、シンポジウム、フェスティバル等の開催を川崎市で企画していただくことを希望します。よろしくお願いします。

(男性/50~59歳)

日本人の男女及び性的マイノリティの考え方をより未来的思考に誘導しようと思うと一自治体の努力で限界がある。すべては教育が人間の価値観・判断力の基礎と思うので、教育現場での男女共同意識の基礎的啓発を充実していただきたい。

(男性/60~69歳)

6月21日NHK TVで”同性結婚”が報道されていました。NHKの意図したい目的が分からないし何のメリットが社会に与えるかも理解できなかった。DVは暴力、ハラスメントは精神的暴力で是正していく必要があると思うが、行政の外圧的な施策のみでは旨くないと思う。特にLGBTQは嫌悪感もある。ジェンダー問題も。少子化時代に対応した子育てサービスを充実させたい。「男女共同参画」を見据えたアンケートですが前のめりの意見集約は大ぶろしきをあげ過ぎないことを願う。(人々にはいろんな意見があり良し悪し、前向き後ろ向き・・・と様々であるが、このアンケートは前向き過ぎる様に感じた。)

(男性/70歳以上)

LGBTQ法案成立をうけての調査だと思われるが日本は、もともと一部ではあるかもしれないが、基本的に差別もなければ、皆が仲良く調和を大切にしてきたはず、この法案が可決され、実行されつつありますが、私はこれはまったく逆の差別分断がおこるように思います。

(性別無回答／年齢無回答)

川越警察生活安全課に行ったことがあったが、必要な情報や行動は得られなかった。新宿の警察に行ったらずばり解決してくれた。児童相談所なども、警察を入れてきちんと家庭に入っていくべきだし、他の部署も作っただけでなく、きっちり解決する手段や方法を待たせてくださいOBやパートではなく、社会的責任のある専門性を持った人を配置してください。本気で。

(性別無回答／年齢無回答)

## 5. 男女の社会参画について

男女という性別ではなく。個々人で得意な部分を発揮できる場が川越市にはあるという方向であればいいと思います。男女という性別にとらわれている時点でどうしても性別を前提にした考えになるためです。ただ、それとは別に災害時の月経用品の準備等、どうしても女性ではないと気が回らない場面もありますので、そうした際は女性の声を積極的に取り入れる事が必要です。家庭に入りたい女性も、仕事だけしたい女性もあるいは主夫としていきたい男性も結局は個々人の生き方なので、それぞれの生き方が自然とできる市であれば住みやすいと思います。

(女性／30～39 歳)

政治を見ても分かるように日本はまだまだ男性社会。世界に遅れをとっている。女性が上に行こうとすると、必ずじゃまが入る。川越はどうなんでしょう。女性の議員は少ないのでは。もっと、よい社会作り。難しいですね。

(女性／50～59 歳)

能力のある女性、やる気のある女性が社会で活躍することは素晴らしいことで、大賛成ですが、クオータ制のようなものには反対です。機会均等が一番重要だと思います。数合わせのために女性を増やし、その弊害として、能力のある男性がはじかれることのないようにしないと、かえって損失になってしまうのではないかと思います。

LGBT理解増進法が出来ましたが、女性と子供が犯罪に巻き込まれないように、トイレや温泉など、安心して使えるように配慮をお願いします。包括的性教育などもつてのほかです。埼玉県は特に全国的にLGBTの条例を先駆けて作ったり、暴走しているように見受けられます。アメリカやイギリスで色々な問題が起きています。市の担当の方はよく勉強してください。運動家の口車に乗らないようにお願いします。

(女性／60～69 歳)

自治会の集まりなどは、女性の参加が多いと思います。家庭生活に関することは、男性より女性という認識の為でしょう。逆に社会的な行事は男性中心が多い様です。この傾向をあらためる必要が有ると思います。

(女性/60~69 歳)

男性も女性も性別にとらわれない社会を目指すことは素晴らしいことですが、やはり性別での心身の違いもある事は、否定できないので、お互いの違いを理解したうえで教育や社会全体で取り組んでいく必要があると思います。

(女性/70 歳以上)

今の自分の年齢になって、若いころにこのような施策があったらもっと地域に貢献できることがあったと思います。男女の違いのない社会になってほしいです。

(女性/70 歳以上)

十人十色の適材適所。

(男性/40~49 歳)

女性天皇、女性総理大臣が出現する日本になればすべての問題は解決すると思います。市長、知事も女性の出現に希望を持ちます。

(男性/60~69 歳)

日本人のDNAの中には男尊女卑の4文字が刻み込まれており、日本全体でこのDNAをなくすことから始めないと末端で男女共同参画などと言っても単に、やりました（でもうまくいきませんでした）で終わってしまうのではないかと。国政、県政、市政、においても親から基盤を譲られた男の議員ばかり。本格的に男女共同参加を目指すならば、このような国のトップ以下、政治に携わる人々から異議を変えるべき。政治家の頭の中を昭和から令和に変えていかないと一般には響いてこない。

(男性/60~69 歳)

まず川越市議会議員 36 名中 11 人の女性（31%）はまだまだ低い。又、会社組織では役員がまだまだ圧倒的に男性が多い点又、市の行政マンが多く有能な女性の登用が少ないように思います。ジェンダー平等に対する男性の意識が古いし、変えようとしている人が私の友人を含めまだまだ少ない。そして自分の中にある家事は女性が中心にやってほしいという気持ちがあることを反省しています。

(男性/70 歳以上)

6月30日の新聞報道によると、日本の2023年の男女平等が世界146ヶ国中125位であるという。しかも平等は調査開始の2006年からの横ばいで改善がないという。女性の資質・能力を生かしていないということは、このままいけば日本の将来が危ういということである。原因にしては社会全体（国、県・市、企業等）として有効な方策を取らなかったと言わざるを得ない。

(男性/70歳以上)

## 6. 男女共同参画を推進するための取組について

川越市・埼玉県が沢山の取り組みをしているのは、小さいころからよく知っています。ただ、「広報や新聞は親が主に読むもの」と小学生の時に思っていました。なので、取り組みの内容は高校・大学・社会人になってから知ったものがほとんどです。男性が、女性がをなくす社会を作るには、小学校の時などからの考えが必要だと思います。男性も、女性もという考え方に変えていけるようSNSや授業、あらゆる世代への発信はすごく大切だと思います。(男女共同参画施策に限らず)せつかくたくさんの魅力ある川越だからこそできる事が沢山あると思いました。

(女性/20～29歳)

防災分野など運営に女性を採用し、女性視点の意見を取り入れるのが良いと思います。

(女性/20～29歳)

「男女共同参画」という言い方が古いと思う。男女と言っている時点で区別されているように思える。また、転入などの各種手続きや、選挙等で市役所施設等に立ち寄ったときに、啓蒙案内してもらえたり、PRを目にする機会があればいいと思う。川越に転入して3年ほどだがウェスタ内の施設のことは全然知らなかった。

(女性/30～39歳)

「男性だから育休取得を推奨しよう」「女性だから子育てを第三者に委ねる機会を増やして社会へ出そう」という潮流を鵜呑みにするのは危険だ。周囲には生活費の心配さえなければ、子供が大学進学するまで家庭で頑張りたい母親も沢山のいる。男性は今仕事と子育てと家庭とで心身ともに休まる所が無く、仕事だけを頑張っていれば良かった時代と比べたら明らかに疲弊している。今必要なのは性別問わず安全で安心して生活できる社会を築くことであり、特に経済面のフォローではないだろうか。配偶者控除や過度な税徴収の見直しがあればいいが、到底講演会や交流会などで解消できる問題ではない。男女共同参画の意識を根付かせることが精神的土台となるが、そこに踏みとどまらずに市民と暮らしが金回りの良いものとなるよう、ぜひ、仕組みを作る側の方々には奮闘して頂きたい。

(女性/30～39歳)



#### IV. 自由回答

現市長にはあまり期待していません。育児支援や保育施設の拡充など男女平等参画の上で重要になる施策が見過ごされていると思います。啓発などはわかりやすい施策としてよく見かけますがあくまで市民の性善説に基づくものであり、男女平等参画推進において本質的であるはずのシステムティックな施策が乏しいという性格は現役世代の親の世代の古い価値観によるものと感じています。

(女性/30～39歳)

駅、街などPRして日常的に情報を得られる機会が増えると自然に知ることができ興味・関心を持ちやすい。

(女性/40～49歳)

施策自体よくわからない。救われ人がいるならば、どんどん知ってもらう場や機会を増やしてはどうでしょうか。

(女性/40～49歳)

まず市の男女共同参画推進という運営自体の認知度が低いと思います。知らない人も多いのではないかと思います。又、こまったことがあった時に、すぐに相談できるのかもしくはその人個人の悩みに合ったところを紹介してくれるのかが分かりません。知人がある問題があり紹介され、行ってみたら色々なところをたらい回しにされ困ったと言っていました（ここではわからないと言われることが多かったそうです）。相談に行ったのかえって大変になったらしくこれなら行かない方が良かったみたいだそうです。こんなことにならないように運営していただけるなら、もっと活動を強化してもよいと思います。

(女性/50～59歳)

日本は平和で良い国ですが、男女共同参画ということについてはまだまだですね。この点について、北欧諸国ではかなり進んでいるように思えます。何か学べるところはないのでしょうか？何をどう変えたらあれほどの男女平等を実現できるのでしょうか？男女共同参画推進施設の方々、北欧へ視察に行ってみてはいかがでしょうか？（コロナも収まりつつあるし・・・）勉強されたことを公報等を使って、市民にも広く伝えてほしいです。また、各現場、まず川越市役所からダイナミックに変えていただきたいです。

(女性/60～69歳)

男女共同参画（施策）について興味がなかったが今回のアンケートによってたくさん知ることがあり勉強になった。私のような人が多いと予想されるのでもっと幅広い広報によって知る機会を提供していただければありがたい。

(女性/60～69歳)

男女共同参画推進施設がウエスタ3階にあるとは知りませんでした。このような施設があり、また活動を進めていこうとすることは大変良いことだと思います。

(女性/60～69歳)

#### IV. 自由回答

男性の意識改革が一番だと思います。男性が今の社会を変えない方が都合が良いと思っているのではないのでしょうか。市政にも形だけで本当に弱い人のためにと意識がないのではと感じる事が多少あります。役所の方々の教育も大事なのではないのでしょうか。子どもの頃からの教育が大切です。先進国の中でも最下位なので海外の進め方を参考にすべきです。

(女性/60～69歳)

男女平等といわれている現代なのにまだまだ出産、育児、家事、賃金等々、男女共同ではありません。DV被害女性や貧困シングルマザー家庭等、悪化すれば悲惨な事件になる可能性も高いと思います。ウェスタ川越に男女共同参画推進施設があることは私達市民は心強いです。相談機関の窓口や職員の方々の育成充実を今後もしていただけたらと願っております。

(女性/60～69歳)

今回のような取り組みはとても良いと思いました。今後は、単なる所だけではなく、実際の市政と協力できる仕組みを作って欲しいと思います。また、男女という考え方をなくしていくことが重要だと思います。この取り組みの可視化に向けて、過程や成果を積極的に公表して欲しいと思います。引き続きよろしくをお願いします。

(女性/60～69歳)

男女共同参画施策について何も知らなかったのもっと市民にもわかりやすい様にアピールして欲しい。

(女性/60～69歳)

広報誌やパンフレットなどの作成より、人とのネットワークを重視した施策を希望します。

(女性/60～69歳)

学校教育の場での男女平等を推進してほしい。

(女性/70歳以上)

男女共同参画推進という言葉が言われても、具体的に何をしているのかわからないし自分とどのようなかわりがあるのかわからない。どのようなことをやっているのか。職場とどのように関わりがあるのかを周知していく必要がまだまだあると思う。

(男性/30～39歳)

多様性を意識し、若い層が入りやすい時間帯や場所などで活動を行っていただくこと。

(男性/30～39歳)

選択肢があることを広めることが重要。男女関係なく、足りないから増やすではなく、自発的に行動してもらおう。あるいは行動出来るように選択肢を教えてあげる。マイノリティ＝弱者や、マイノリティだからという理由で重要視したり過度に支援する必要はない。女性も子育てをしたいから働きたくないという人も大勢いる。なのに環境が就業を拒んでいるかのような報道が多い。LGBTQの友達は誰一人とトイレをはじめとした施設や社会に不満を持っているものは居ない。マスコミやメディアが勝手に騒いで、偏った政治家や利権を企む者たちがそのように仕向けているだけ。まずはリアルな現場の声を聞いた方がいい。

(男性／40～49歳)

ウェスタ川越に施設がある事知りませんでした。もっと認知度を高めるためにPRしたほうがいいと思います。精神障害者で、生活保護を受けて生活している者ですがテレビなどで情報は得ていますが、十分理解にはできないこともあります。人間として区別や差別はよくないと思います。

(男性／40～49歳)

施策をとるといふよりは、性別関係なく、能力で選ぶという基本に沿って進むだけでいいと思っています。男女平等の意識が低い高齢者に対して、継続的な情報提供学習の場の提供をしていく事が非常に大切なことなのだと感じています。

(男性／40～49歳)

自分が置かれている現在の状況で男女差別があるとは思いません。職場でも女性が管理職ですし給与も男女で差はないはず（自分の知る限りでは）。しかし社会的には現在の日本は女性の立場が強いように感じます。例えば離婚したときの親権は女性が有責である離婚であっても親権は母親に渡されることが多いなどです。女性からのDVなど（悪口や自尊心を傷つけるような発言を受けたこともあります。）女の言うことだから男が我慢するしかない、男性の相談窓口がないなど問題は女性の意識にあると思っています。そうした問題の意識改革に取り組むことが必要なのではないかと思っています。

(男性／40～49歳)

市民の認知度はかなり低いとおもいます。NPOなどと連携した活動を積極的に行ってほしい。

(男性／40～49歳)

ネット社会なので、川越としての取り組みをネット配信して欲しい。

(男性／50～59歳)

市として施策を立てたとしても現実的に実現されるのかを確認してから進めてほしいです。国としては国会議員など男女共同参画を実施しているのか現実的には不明であるが、川越市はその点しっかり実施してほしいです。

(男性／50～59歳)

#### IV. 自由回答

子どものころから、教育を受けさせ未来に役立てること。また、相談所や皆の意見を集める期間を増やす。

(男性/50～59歳)

まずは、簡単にできる事や気づきとなるような例を教えてくださいそこから少しずつ広げていく事で知識が増えていくと思う。

(男性/50～59歳)

過剰な対策が、逆にお互いが住みづらい社会にならないようにしてもらいたい。

(男性/50～59歳)

市の男女共同参画施策という言葉が聞きなれないものであり、その内容もよくわからない。市民に理解できるような活動を望みます。

(男性/60～69歳)

市役所内で男女共同参画し見本を見せる(係長、課長、部長、室長などの”長”のつく役職は男女同数とするなど)(市長が男性の時は副市長は女性にする)など。議会でも議長はしばらく女性にする(議会なので無理と言わず条例でも作って女性には無理という概念を払拭して欲しい。

(男性/60～69歳)

施策の詳細良い結果を公報に記載願いたい。

(男性/70歳以上)

男性で、中年以上の方が頭が固く、こびりついている。世界が、変化時代を変わっているのに、研修・教育をくり返し実施していく事が大事ではないでしょうか？

(男性/70歳以上)

私自身も意識はあるものの、推進施設があることも知らなかったです。大前提は、女性側の積極的意識変革が必要不可欠であると思います。継続的にフォローアップして実のある推進施設となることを強く期待したいと思います。

(男性/70歳以上)

市として施策がある事を知らない。市役所や公共の組織での女性登用状況を知る方法がありますか？

(男性/70歳以上)

## 7. このアンケートについて

もともと社会科が苦手強化だったのもあり、難しい言葉ばかり並んでいてよくわからない。簡潔に誤解なくわかりやすい言葉を用いて何でもやっていけば「自分に関係する」と考えたり興味をもつ人も出てくると思う。

(女性/30～39歳)

改めて考えるいい機会をいただきました。ありがとうございます。未来ある子供たちが川越市でより健やかに成長していけることを心より願っています。

(女性/40～49歳)

このアンケート自体、女性は子供を持つべきという考えが含まれている内容だと思います。

(女性/40～49歳)

とても難しい問題がたくさんありました。勉強になりました。あまり深く考えたくないです。

(女性/50～59歳)

今回なぜ私がこの意識調査に選ばれたのかわかりませんが、私なんかよりもっと若い働き盛りの人たちの意見が大切な調査だと思います。古い考えでの意識調査になってしまいましたが、今後子育てしやすい環境、結婚して子供を産みたいと思えるような環境になっていけばいいと望んでいます。

(女性/60～69歳)

このアンケートも施策の一環かと思います。選んでいただいたことで、いろいろなことが実施されているということがわかりました。啓蒙活動としても有効なものと感じました。

(女性/60～69歳)

後向きな回答で申し訳ありませんが、職場を離れてずいぶん経ちます。今回の意識調査に選ばれ回答に窮しました。無作為抽出とのことなので仕方ありませんが。

(女性/70歳以上)

私は若い時主人や主人の母にいろいろ言われてきました。今になって分かったのですが、耳が遠く、私の声大きい為、耳のことはわかりにくい様でした。聞こえないため助かったこともあります。このアンケートは私じゃなくもっと現実に携わる人に届けてほしかったです。

(女性/70歳以上)

#### IV. 自由回答

私は現在 77 才で一人暮らしなのですが、若い頃には仕事をし、自ら地域活動に参加していました。当時の経験からの意見となります。現在の状況は多少、変化しているのかもしれませんが。性的マイノリティに関してはTVや雑誌等の報道で知り、昔と違って現在は社会の認知も広がり理解が深まっているように感じますが、私自身、理解するに至った大きな因は、好きなスターの生き様を応援、理解しようとする思いの中で培われたように思います。

(女性/70 歳以上)

アンケート調査の内容から川越市の取り組みのすばらしさを期待します。差別ない生活しやすい夢のある町に発展すると思います。

(女性/70 歳以上)

ペーパーレスの観点から、アンケート方法はインターネット等に一本化した方がよいと思う。郵送代ももったいない。(紙がもったいないので、今回は紙で回答いたします。)

(男性/30~39 歳)

性別はあって当たり前。全て平等なんて机上の空論。このアンケートが無駄である。

(男性/40~49 歳)

男女は共に活動した方が良い。この質問には、女性が答えるようになっている。もっと平等に質問すべきです。

(男性/40~49 歳)

これを集計する際(大卒で何も経験や苦勞を知らない子達だらけで)集計するのではなく、実際に、子持ちで働いている人も入れないと理解が得られないかもですね……。LGBTQの人も可能なら呼んであげて貴重な意見が得られるかもですね。

(男性/50~59 歳)

男女共同参画に関して精力的に取り組んでおられることは、このアンケートに答える中で良く理解できました。これらを如何に広く周知し、効果的に実行するかが今後の課題と感じました。

(男性/50~59 歳)

アンケート用紙をもらって市でこういうことが行われているということを初めて知りました。これをきっかけにもっと市政に関心を持ちたいと思います。アンケートなど、市側の市民に対するアタックが必要かと思います。

(男性/70 歳以上)

あえて、なぜ、今、{男・女 女・男} の共同参画を取り上げるのか？

(男性/70 歳以上)

男女共同参画の詳しい内容と説明、担当が何をしているのか？ウエスタ川越3階の平面図、組織図人事どんな人が何を担当しているのか。学歴、資格、図家、認定試験がある人か。すべてわからないことだらけである。

(男性/70 歳以上)

男女共同企画の施策についての質問と言いながら、問 21 の 11 女性に対する暴力の根絶・防止に向けた取り組みとの項目がある。男女ともに暴力を受ける人がいる現状をもう少し考慮した質問にするべきではないか。男性目線でのアンケートでないだろうか。

(男性/70 歳以上)

## 8. その他

市の管轄外ではあると思いますが、個人の意見として夫婦別姓を認めてほしいです。二人で相談して姓を変更するならまだしも、結婚したら強制的にどちらかの姓を名乗らないといけない理由が全く理解できません。事実婚の方がいいのかな・・・と思うときもあります。

(女性/20～29 歳)

障害のある兄弟・姉妹をもつ子供や成人のネットワーク作りをしてほしい。障害のある兄弟・姉妹を持つ人たち（兄弟児・兄弟者）は、その環境上、ヤングケアラーとしてふるまい、だれにも相談できずに自分の人生や自我にあとまで影響を残すこともある。ぜひ、川越にもネットワーク化交流と場を設けてほしい。（成人に関しても、親が年を取った時、障害のある兄弟・姉妹のサポートと親の介護、法的手続、二次障害など一人で抱え込むことが多いので成人のネットワークも、ぜひ。

(女性/30～39 歳)

女性の就労の観点で、もう少し学童保育室の充実に力を入れて欲しいです。前居住地の学童は全ての児童ホーム（学童のこと）が土曜日も受け入れ可能でしたが、川越市の学童保育室の土曜日の稼働数は、4～5箇所程度と聞いており、サービス業や医療従事者など、土、日、祝、関係なく業務に携わる者には、少し不便と感じております。

(女性/40～49 歳)

期待しております。

(女性/40～49 歳)

そもそも『男女共同参画施策』って、なんですか？どんな組織でそこで何をしているのですか？何人の方が所属しているのですか？市役所の職員さんですか？運営は税金で賄われているのですか？ボランティアですか？私たち、川越市に居住する者や川越市で働く人に何か出来る事はあるのですか？アンケートには答えましたが、そもそも…存在も実態もわかりません。

(女性/40～49歳)

家族が安心して仕事に行け、困った時に相談ができしっかりした受け入れ場所の確保が充実した行政をお願いしたい。介護であれば施設など。

(女性/50～59歳)

外国人が増えて来たので交流・共存する為の法律があると良いと思う。

(女性/50～59歳)

年代が60代なので古い考えになっているところもありますが、これからのことを考えるとやはり男女平等で人権意識の高い社会になってほしいと思います。児童がのびのび育ち大人がなかよく生きている、そんな単純な社会がいいな、と考えています。

(女性/60～69歳)

「お年寄り」「高齢者」が多くなりました。「小さい集会」年齢の高齢者が多くなり、活動範囲が広がり少ないのであれば大型施設より、集会所、公民館、市民センターに小さな出張保の人が来てくださり、話をしてくださると助かると思います。車の運転もできずに歩くのも歩行できず駅歩いて20分～30分になると、活動は何もしなくなり、全部「人サイト」です。考えを少しでも取り入れていただけましたら幸いです。

(女性/70歳以上)

人間の歴史は何千年もの時を経て科学技術が発展し宇宙旅行迄が可能になった。又、瞬時に世界の情報を入手できるほどの発展を遂げた。しかし世界の国々の経済格差、教育格差などが、存在し同じ地球人として「おぎゃー」と生まれた子供も、その時点で平等ではない。実際世界を動かしているのは男性中心で、第二次世界大戦後21世紀にもなってウクライナのような戦争、紛争があちこちで行われている。このような大人たちがどうやって子供を教育できるのか。国のトップが戦争を指図するなか、人間の心の教育ができるはずがない。地球は1つ、人間も色々な人種があっても同じ地球人。もっと相手を認め、同じ地球人として仲良くできないのか。70代半ばを過ぎこのような思いに至ったことは本当に情けない。時間がかかっても心の教育が一番。家庭、学校、社会教育、こつこつとみんな仲良く助け合って生きる地球人になってほしい。そのうえで自分にできることは何かと自問しながら行動する必要性を感じる今日この頃です。

(女性/70歳以上)



男性性、女性性は存在する。男性でもなく女性でもない「ない性」を描いて参画を考えるのはナンセンス。ピンクは女性の色と極め付けるのはよくないがピンクを好む女性を認めないのもおかしい。子育てに当たって「男の子らしく」「女の子らしく」を言わないで育てた。でも性差は出た。男女参画は男性性や女性性を否定することではない。むしろ性差を認め、生かす方向で。用語は日本語で。

(女性/70歳以上)

よく知らないのでこれから関心を持っていきたいと思います。

(女性/70歳以上)

いつもありがとうございます。

(男性/20~29歳)

税金返せ。無駄遣いやめろ。

(男性/30~39歳)

保育園の先生の待遇改善や増員と保育時間の延長。

(男性/30~39歳)

どのような問題があり、男女共同参画が求められるのかをはっきりした形で周知しないとある意味難しい問題も含まれていると思いますので、なんだかモヤモヤしてしまいます。

(男性/40~49歳)

困っている人が困っていると発信しないと救われない体制の是正。

(男性/50~59歳)

男女共同参画事業は少子化対策と両立しない。市は国家の存亡に係わる人口減少が起こっていることを自覚しているのか。このままでは、日本人の働き手はすべて外国人にとって代わり選挙制度さえ変えられてしまう可能性がある。そして今、日本の長い歴史が終わろうとしている。古き良き伝統や文化が、欧米の価値観によって塗り替えるようとしているが市職員は理解できているのか？議会も国会も特定の利権の代表でしかなく、大野知事も不要なワクチン接種を推進するなど製薬業界の代表としてキャンペーンを行った。にもかかわらずワクチンによる健康被害が広がっている事について全く問題視されていない。超過死亡数の大幅上昇、不妊等の健康被害（ワクチン接種と相関）により子供を産む女性が居なくなる。LGBTQについて、突如としてキャンペーンが行われているが、米国駐日大使による内政干渉ともとれる圧力によって問題にされているだけであり、現状日本国内で差別的行為が横行していることはない。むしろLGBTQの権利を声高に叫ぶことで、逆に女性の権利を侵害する恐れがあり、他国では社会的混乱を招いただけで犯罪の温床ともなっている。国民的議論がない。

(男性/50~59歳)

楽しく自由に生きる。

(男性/50～59 歳)

弱者の支援。

(男性/50～59 歳)

このアンケートの設問に『男女』という言葉が多く出てくる。そこで考えてみよう。なぜ、男が先で女が後なのか？いつ、この言葉ができたのだろうか？『女男』ではいけないのか？その頃は、きっと女性の地位は低かったのだと思う。そもそも、この『男女』こそが男性優位を象徴しているのではないだろうか。また、このアンケートにおける『男女』の定義は何でしょうか？生物学的、心情的、その他。へりくつすみません。生物学における女性と男性では、力、大きさにおいて、男性が優位です。それに女性には、生理、妊娠、出産があります。両者を平等にするためには、女性を助けるための制度や法律が必要です。私達人間を人類としてとらえるならば、今の性的マイノリティーが、将来マジョリティになった場合には、子供がいなくなり、人類は減んでしまいます。私のような独身、または子供がいない世帯、同性のパートナーには、税金をかけても良いと思います。その税金を子育て支援に使ってもらえればいいと思います。人間は誰でも、母親（女性）のお腹の中で育ち、そこから生まれてきたことを再認識する必要があります。

(男性/50～59 歳)

70代の社会参画の禁止。特に昭和19年20年以前（戦後）男性の差別意識が高く感じられる。政界での失言暴言も、男女差として捉えた場合の発生頻度が高い。児童相談所等の権限をもっと高く位置付けるべき。個人的権利を守る法律で保護され歩み込めないといった事を、情報収集、調査、追求と取調べといった権限を備えるべきと感じます。

(男性/50～59 歳)

市の施策、活動について多くを知っているわけではないので軽々しく述べる事は控えさせていただきます。一般の市民の方々を対象にして思考・行動のアップグレードは大変なことで察いたしますが、意味、意義のある大切な仕事です。目先でなく、遠い未来になるかもしれませんがぜひとも継続的に活動されていきますことを願っています。頑張ってください。

(男性/60～69 歳)

本件は多様な方向性及び多面性があり大変な案件と思います。女性/男性を問わず私自身も市民として協力できることより身近なことから始めてみようと思います。市内にはマンションなどの集合住宅も増え、近所との付き合いも少なくなっていると思います。このようなトレンドに対応できる川越伝統の良き文化がなくならないような地域づくりが必要です。

(男性/60～69 歳)

SDGs 男女共同参画LGBT等すべて要らないと思います。こんなごっこをしているのは日本オンリーです。恥ずかしいこと。パートナーシップ制度は不要です。日本共産党の圧力に負けてくだらないパートナーシップ制度ごっこは要らないです。パートナーシップから同性婚に持っていき実現させ日本国を壊し滅ぼすための日本共産党による破壊工作です。同性婚など認めたら民度の低い中国に及び朝鮮人がどんどん入ってきて日本は壊れます。そんな事は素人でも解る事です。少数の意見をすべて聞いてたら日本国は終わります。目を覚ましてください。少数の意見を聞くのではなく川越の子供達及びその家族が暮らしやすい街づくりに力を注いでいただきたい。

(男性/60~69 歳)

私は現在の社会不安の源(犯罪等も含めて)は派遣雇用制度にあると考えております。企業は正社員を少なくし派遣社員を増すことで収益を上げる。その収益はもともと労働者が手にする等のものでした。そうした搾取が多くなったため、家庭内で男だけが働けば生活できるという基盤が崩れやれ女性の社会進出だ共同参画だと問題をスリ変えているように思います。正社員になれる若者が犯罪に走るのも仕方のない事とも思えます。派遣雇用制度に諸悪の根源があるものと考えます。

(男性/60~69 歳)

行政サイドからの施策については、保育園、学童保育等での時間延長や夜間、早朝の臨機応変な対応が出来ること、随分助かる母親は、多いはずですが、形式的な制度作りから血の通った制度内容とすることが求められると考えます。DV等への対応として児相と警察の連携のさらなる強化。妻が児童委員をしていた30年前から必要性を口にしていたが、最近でも殺人事件が後を絶たないことに腹立たしさを覚えます。制度が出来てから意識が悪化するまでは数10年単位の気の長い取り組みが必要。私は40年近く、企業の人事業務に関わりました。個人の意識、企業風土の変化は確実に進歩しています。女子社員のお茶くみの廃止、製造工場での女子の夜勤、子供の入学式、卒業式への父親の出席などかつては、子供の行事で父親が参加できる状況になかったことを考えると隔世の感があります。

(男性/70 歳以上)

男女共同参画実際に実行できるようにしたいです。

(男性/70 歳以上)

